

関西美容専門学校 関係者評価委員会

開催日時：2022年6月15日（水）14時～15時

会場：関西美容専門学校 応接

出席者：川島修身、石黒元也、後藤尚二郎

実施方法：各評価委員に自己評価報告書を通覧頂き、項目ごとに説明。
同時に施設見学、授業見学を行い、意見を聴取した。

—評価項目ごとの学校関係者評価・意見—

評価項目1 教育理念・目標

- ・理念、コンセプト、目標を設定し教職員に伝わっていると感じる。
- ・教育理念の学生への浸透も他専門学校と比べ高い水準になっている。
- ・オンライン授業のアンケートが好評な事や、海外で活躍する卒業生とセミナーの開催などDX化やワールドワイドな取り組みもできており、更に進めていくべき。

評価項目2 学校運営

- ・運営が苦しくなっている学校も多い中、歴史も長く適切にできているように感じる。
- ・学校内の組織が上手く連携し合っているように思える。

評価項目3 教育活動

- ・コロナ前は自宅で練習する学生が少なかったという事から、家でオンラインで授業を受ける事が学生の意識改革に繋がっているのではないかと。
- ・カラーやデザインパーマ等の授業を新しく取り入れたり、増やしているのは良い。相モデル等の経験で、就職した時に、人頭に対して実際に使える技術を教えて欲しい。

評価項目4 学習成果

- ・国家試験合格率が改善されたのは良いが、コロナの陽性で国家試験が受けられなく内定者が免許を取得できていなかった。就職試験や大学入試等は受けれているのにどうにかできないのか？
- ・コロナの影響や通信制高校等からの入学者が増え、毎日通う事になれていない学生が増えたからか心の病の案件が増加しているという事が問題と思われる。企業やサロンでも増えている2022年度以降も増える事が予想されるので対応が必要ではないか。
- ・また、入社後の離職率を下げるための取り組みを学校側と企業側で取り組んでいくべきかと思われる。

評価項目 5 学生支援

- ・同窓会が今年度も開催されなかったのが残念。
- ・退学者の中に学費を支払えない事が理由で辞める学生が少ない事は良い事だが、修学支援制度などを知らずに入学しているのは問題ではないか？募集の際の説明や高校側との連携が必要

評価項目 6 教育環境

- ・素晴らしく整えられた施設、設備環境だと思う。空調設備や通信環境の整備も進んでおり良いと感じる。
- ・昨年度に引き続き海外研修の中止は残念。

評価項目 7 学生募集

- ・入学後のアンケートの結果が非常に良い。学生自身イメージとのギャップなく入学しているのではないだろうか。学校の特徴や強みを伝え、学生が理解して入学してきているのがわかった。
- ・どこの学校も学生募集にはとても苦勞していると聞いている。その中で関西美容は定員充足と非常に良い水準を保っていると感じる。
- ・コロナ禍を乗り越え、正常化していく中でオンラインでの広報だけでなく、実際に学校に来てもらい知ってもらうのが大切ではないか？

評価項目 8 財務

- ・現状に問題ないと思う。適正と認識している。

評価項目 9 法令などの遵守

- ・現状に問題ないと感じる。適正である。

評価項目 10

- ・海外交流を長く続けている事は素晴らしい。
- ・コロナ禍でやむなく中止は仕方がないが、新年度は開催を期待している。